

火災・事故防止に資する防災情報提供シート

防災情報の種類：火災，爆発，漏洩，その他 No. 010009029

件名：ポンプで洗浄液（危険物）の噴霧を行ったことにより発生した火災

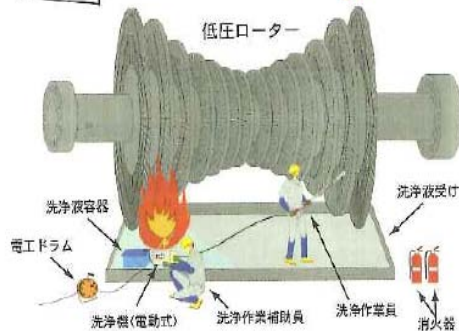
【事象概要】

洗浄ポンプを使用して低圧タービンローターの洗浄作業を行っていたところ、洗浄ポンプの電源を投入した際にモーター付近から発生した火花が洗浄液（危険物）に引火し火災が発生。

防護指示書に危険物の
種別・使用量を記載



ポンプによる危険物の噴霧・噴射を禁止
(塗装作業を除く)



【事象の原因】

1. 危険物の取り扱いについて、工事施工要領書に記載のない作業を行った。
2. 洗浄液について危険物として取扱う認識が不足していた。
3. 洗浄ポンプは防爆式でなかった。
4. 従来は拭き取りで行う当該作業を、洗浄液の噴霧で行うことは初めてであったが、作業内容の変更について申請がなく、チェック機構が働かなかった。

【再発防止対策】

1. 危険物を取扱う場合、使用目的・種別・使用方法を工事施工要領書に記載
2. ポンプを用いた 危険物第四類特殊引火物、第一石油類、アルコール類及び第二石油類の噴霧・噴射を禁止（塗装作業除く。）
3. 協力会社は、多量（指定数量の 1/5 以上）に危険物取扱に先立ち、危険物の使用目的・種別・使用方法・使用量・場所および危険物を取扱う 3 H（初めて、変更、久しぶり）作業に該当するかどうかを事前申請。
4. 多量（指定数量の 1/5 以上）の危険物を取扱う 3 H（初めて、変更、久しぶり）作業については、すべて安全事前評価を実施。
5. 危険物の取扱にあたっては、防護指示書に種別・使用量（指定数量の 1/5 以上・未満）を記載。